

A単位(1日目)				8.0単位	
開始時刻	終了時刻	時間	項目	対応する開催指針の項目	単位
			受付		
		10	プレテスト		
		15	開会・開催にあたって		
		45	緩和ケア概論-患者の視点を取り入れた全人的なケアを目指して(アイスブレイキング含む)	⑥患者の視点を取り入れた全人的な緩和ケアについて(がんと診断されたときから行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含むこと)	0.5単位
		10	休憩		
		90	がん疼痛の評価と治療	②がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具体的なマネジメント方法について(放射線治療や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点及び多様化する医療用麻薬の使用上の注意点などにも配慮した内容であること)	1.0単位
		10	休憩		
		90	オピオイドを開始するとき(アイスブレイキング含む)	③がん疼痛についてのワークショップ (イ) ロールプレイングによる医療用麻薬を処方するときの患者への説明についての演習(「医療用麻薬の誤解を解く」、「医療用麻薬の副作用と対策の説明を行う」等)	2.0単位
		10	休憩		
		90	疼痛事例検討	③がん疼痛についてのワークショップ (ア) グループ演習による症例検討:がん疼痛に対する治療と具体的な処方	
		10	休憩		
		45	療養場所の選択と地域連携	⑨がん患者の療養場所の選択、地域における医療連携、在宅における緩和ケアについて	0.5単位
			第2日目の説明・修了証A配布		

385

B単位(2日目)					
開始時刻	終了時刻	時間	項目	対応する開催指針の項目	単位
			受付		
		45	消化器症状	④呼吸困難、消化器症状等の疼痛以外の身体症状に対する緩和ケアについて(治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含む)	0.5単位
		45	呼吸困難	④呼吸困難、消化器症状等の疼痛以外の身体症状に対する緩和ケアについて(治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含む)	0.5単位
		10	休憩		
		45	せん妄	⑤不安・抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについて	0.5単位
		45	コミュニケーション(講義)	⑦がん緩和ケアにおけるコミュニケーションについて(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含むこと)	0.5単位
		50	昼食休憩		
		120	コミュニケーション(RP)	⑧がん緩和ケアにおけるコミュニケーションについてのワークショップ(ロールプレイングによる患者への悪い知らせの伝え方についての演習)(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含むこと)	1.0単位
		15	休憩		
		45	気持ちのつらさ	⑤不安・抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについて	0.5単位
		45	つらさの包括的評価と症状緩和	①苦痛のスクリーニングとその結果に応じた症状緩和について	0.5単位
		15	ポストテスト クロージング		
			修了証B配布		

405 ※各課程の講義の順番は、必要に応じて入れ替え可能

研修時間計 790